

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,003	42,084
受取手形及び売掛金	※2 96,145	※2 87,401
電子記録債権	※2 5,361	※2 5,022
有価証券	261	247
商品及び製品	33,734	26,374
仕掛品	489	1,212
原材料及び貯蔵品	5,802	5,721
その他	5,894	7,077
貸倒引当金	△296	△283
流動資産合計	182,396	174,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,910	7,810
機械装置及び運搬具（純額）	3,506	4,613
工具、器具及び備品（純額）	1,104	987
土地	4,861	5,024
建設仮勘定	628	60
有形固定資産合計	15,011	18,496
無形固定資産		
のれん	259	350
ソフトウェア	1,819	1,534
その他	126	187
無形固定資産合計	2,206	2,072
投資その他の資産		
投資有価証券	10,085	10,711
繰延税金資産	1,292	1,077
差入保証金	870	866
保険積立金	951	898
その他	1,462	1,519
貸倒引当金	△515	△494
投資その他の資産合計	14,147	14,578
固定資産合計	31,364	35,147
資産合計	213,761	210,004

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 77,884	※2 72,038
短期借入金	30,656	7,691
未払費用	5,307	4,644
未払法人税等	1,147	986
役員賞与引当金	105	14
その他	6,239	8,875
流動負債合計	121,340	94,252
固定負債		
長期借入金	1,882	21,054
繰延税金負債	1,300	1,845
役員退職慰労引当金	94	89
退職給付に係る負債	1,997	1,961
資産除去債務	280	323
その他	2,606	3,217
固定負債合計	8,161	28,490
負債合計	129,501	122,742
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,865	13,865
利益剰余金	51,297	54,163
自己株式	△2,024	△2,024
株主資本合計	75,272	78,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,018	1,160
繰延ヘッジ損益	2	15
為替換算調整勘定	527	123
退職給付に係る調整累計額	△215	△182
その他の包括利益累計額合計	1,332	1,116
非支配株主持分	7,654	8,007
純資産合計	84,259	87,261
負債純資産合計	213,761	210,004

## (2)【四半期連結損益及び包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	173,782	338,801
売上原価	149,758	303,555
売上総利益	24,023	35,245
販売費及び一般管理費	18,275	27,513
営業利益	5,748	7,732
営業外収益		
受取利息	102	190
受取配当金	144	163
受取手数料	152	182
為替差益	—	98
その他	254	336
営業外収益合計	653	972
営業外費用		
支払利息	134	235
持分法による投資損失	68	357
為替差損	122	—
その他	75	136
営業外費用合計	401	728
経常利益	6,000	7,975
特別利益		
固定資産売却益	11	19
投資有価証券売却益	214	73
事業譲渡益	7	12
受取和解金	—	498
その他	—	1
特別利益合計	233	605
特別損失		
固定資産除却損	5	8
投資有価証券売却損	2	54
投資有価証券評価損	462	553
ゴルフ会員権評価損	5	—
特別退職金	—	127
減損損失	9	245
その他	2	4
特別損失合計	487	993
税金等調整前四半期純利益	5,746	7,587
法人税、住民税及び事業税	1,460	1,642
法人税等調整額	△599	612
法人税等合計	861	2,255
四半期純利益	4,884	5,332
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,875	4,924
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	407

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,069	142
繰延ヘッジ損益	15	12
為替換算調整勘定	266	△418
退職給付に係る調整額	20	30
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	△55
その他の包括利益合計	△803	△288
四半期包括利益	4,081	5,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,072	4,704
非支配株主に係る四半期包括利益	8	339

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間より、十和田パイオニア株式会社は、当社が同社の株式を取得したことに伴い連結の範囲に含めております。なお、同社は加賀EMS十和田株式会社に社名変更しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間の期首より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下、「IFRS第16号」)を適用しております。これにより、借手のリース取引については、原則すべてのリースについて使用権資産およびリース債務を認識するとともに、使用権資産の減価償却とリース債務に係る支払利息を計上しております。

IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従って、リース債務は、適用開始日現在の借手の追加借入利率を用いて割引いた現在価値で測定しており、使用権資産はリース債務と同額を計上する方法を採用しております。

本基準の適用に伴い、当第3四半期連結会計期間末において、有形固定資産の「建物及び構築物(純額)」が1,091百万円、「機械装置及び運搬具(純額)」が3百万円、「工具、器具及び備品(純額)」が0百万円、流動負債の「その他」が268百万円、固定負債の「その他」が817百万円それぞれ増加しております。

なお、この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(株式会社エクセルの株式取得を目的とした株式会社シティインデックスイレブンスとの株式譲渡契約)

当社は、2019年12月9日開催の取締役会において、株式会社シティインデックスイレブンスとの間で、株式会社エクセルの発行済株式を取得することについての株式譲渡契約を締結することを決議し、同日付けで同契約を締結いたしました。本件の詳細については、「第2 事業の状況 3 経営上の重要な契約等」に記載しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
融資斡旋制度による当社従業員の金融機関からの借入等に対する保証債務	26百万円	21百万円

※2 四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
受取手形	196百万円	175百万円
電子記録債権	59	72
支払手形	63	18

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
減価償却費	1,100百万円	2,007百万円
のれんの償却額	63	70

(株主資本等関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	1,097	40	2018年3月31日	2018年6月29日	利益剰余金
2018年11月6日 取締役会	普通株式	960	35	2018年9月30日	2018年12月7日	利益剰余金

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	1,235	45	2019年3月31日	2019年6月28日	利益剰余金
2019年11月7日 取締役会	普通株式	823	30	2019年9月30日	2019年12月6日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	124,893	32,374	1,943	14,570	173,782	—	173,782
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,151	670	460	3,305	6,587	△6,587	—
計	127,045	33,045	2,403	17,875	180,370	△6,587	173,782
セグメント利益	3,780	1,339	122	415	5,657	91	5,748

(注) 1.セグメント利益の調整額91百万円には、セグメント間取引消去91百万円が含まれております。

2.セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に、「その他事業」セグメントにおいて9百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	293,527	29,789	1,788	13,696	338,801	—	338,801
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,867	782	381	2,595	5,627	△5,627	—
計	295,394	30,572	2,170	16,291	344,428	△5,627	338,801
セグメント利益	6,418	854	9	364	7,647	84	7,732

(注) 1. セグメント利益の調整額84百万円には、セグメント間取引消去84百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に、「電子部品事業」セグメントにおいて245百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2019年1月1日に行われた富士通エレクトロニクス株式会社との企業結合について、前連結会計年度においては入手可能な合理的情報に基づき、取得原価の配分について暫定的な会計処理を行ってりましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。なお、のれん金額に修正は生じておりません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	177円69銭	179円43銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (百万円)	4,875	4,924
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(百万円)	4,875	4,924
普通株式の期中平均株式数(株)	27,437,214	27,447,141

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

2019年11月7日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額……………823百万円

(ロ) 1株当たりの金額……………30円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日および支払開始日……………2019年12月6日

(注) 2019年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。